

設備工事情報シート	衛 生	I-P-6-改4	制定 改訂	2004年4月1日 2019年3月1日
施工要領	架橋ポリエチレン管 (さや管ヘッダー工法)	積水化学工業編		

1. 目的・概要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管（架橋ポリエチレン管およびポリブデン管）の施工方法には、さや管ヘッダー工法および先分岐工法がある。その施工要領および使用部材はメーカーごとに異なるため、認識不足による不具合を防止するには、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。以下に、積水化学工業／架橋ポリエチレン管／さや管ヘッダー工法の施工要領および施工のポイントを示す。

2. 施工手順

(1) 管の切断



樹脂管カッターを用いて、架橋ポリエチレン管の管軸に対して直角に切断する
※管の切断面が斜め切りや段切りになっていないか確認する
※管端部分にゴミやバリ、ささくれ等が無いことを確認しある場合は除去する

(2) 管、継手の接続 <カチットS継手>



① 継手の插入口にピンクのガイドがあること、ゴミ・異物等がないことを確認する。
※ピンクのガイドをパイプ插入前に継手内部へ押し込まない



③ 管をまっすぐにピンクのガイドが見えるまで一気に挿入する
※満水状態や水圧がかかった状態での挿入は漏水の原因となる
※斜め挿入・回転挿入・こじ入れ・挿入途中での引き抜きはしない
※必ず奥まで一気に挿入する



④ ピンクのガイドが見えていることを確認する
※見えない場合は、挿入不足により漏水の原因となる
※斜めに見える場合も、斜め切りの影響で漏水の原因となる
※継手の再使用はできないので、交換してやり直し

資料

3. 積水化学工業 さや管ヘッダー用部材（抜粋）

・エスロン水栓ボックス（カチットSタイプ） (壁用)



タイプ	壁厚	適合管サイズ	さや管適合サイズ
Sタイプ	9mm～13mm	10	22
		13	22・25
Mタイプ	13mm～18mm	10	22
		13	22・25
Lタイプ	18mm～23mm	10	22
		13	22・25
薄壁タイプ	12mm～15mm	10	22
洗濯機タイプ	9mm～13mm	10	22
		13	22

・立て型水栓ボックスLF型（カチットSタイプ） (床用)



床厚	適合管サイズ	さや管適合サイズ
20mmまで	10	22
	13	22・25
40mmまで	10	22

※ 床仕上げ高さ80mm～140mmまで対応

(80mm以上は固定座金を使用し高さを調整する)

※ 床仕上げ高さ140mm以上の場合は、立て型水栓ジョイント（仕上げ高さ140～240mm）をご使用

4. 架橋ポリエチレン管の使用温度と最高使用圧力 (JIS K 6769 PN15)

使用温度 (°C)	0～20	21～40	41～60	61～70	71～80	81～90	91～95
最高使用圧力 MPa (kgf/cm ²)	1.5 (15.3)	1.25 (12.7)	0.95 (9.7)	0.85 (8.7)	0.75 (7.7)	0.70 (7.2)	0.65 (6.6)

5. 水圧試験判定基準

初期水圧	60分後の水圧
0.74MPa (7.5kgf/cm ²)	0.44MPa以上 (4.5kgf/cm ² 以上)

6. 問い合わせ先

積水化学工業（株） 環境ライフラインカンパニー

東北支店	中部支店	九州支店
設備システム営業所 022(217)0608	設備システム営業所 052(307)6806	設備システム営業所 092(271)1314
東日本支店 建築営業部	西日本支店	積水化学北海道（株）
東京設備システム営業所 03(5521)0641	近畿設備システム営業所 06(6365)4503	建築・ストック営業部 011(737)6330
関東設備システム営業所 048(646)0160	中国設備システム営業所 082(224)6251	
横浜営業所 045(311)9115	北陸営業所 076(231)4245	
静岡営業所 054(275)0720	京滋営業所 075(662)3418	
甲信営業所 0263(38)1220	四国営業所 087(821)2113	
東関東営業所 043(204)5070		